

# 漫・賀・年賀状コンテスト 2017

本年の干支「酉（とり）」をテーマに募集した「漫・賀・年賀状コンテスト2017」に全国から679点の力作が寄せられました。

漫画家・南一平さんによる審査の結果、12点の作品が入賞に輝きました。全応募作品の展示会を、3月5日（日）まで、吉備川上ふれあい漫画美術館で開催しています。※年齢は応募時

☎ 吉備川上ふれあい漫画美術館 ☎ (48) 3 6 6 4

## 漫・賀・大賞

ふじもと あやか  
藤本 彩花さん (10歳・岡山市)



絵や色使いがバランスよく表現されています。子どもらしい願いもほのぼのとしています。

(南一平さん講評)

## 漫・賀・準大賞



柔らかなタッチで、文字が読みやすいです。とても丁寧に描かれています。(南一平さん講評)

小谷 公次さん (73歳・倉敷市)

## 優秀賞(市外)

眞壁 美羽さん (14歳・新見市)  
畑平 五月さん (58歳・大阪府)  
戸田 博子さん (62歳・笠岡市)  
林 鉄夫さん (82歳・岐阜県)  
松岡 七瀬さん (高2・兵庫県)  
鍵本 有さん (高2・兵庫県)  
市川 彰さん (64歳・岐阜県)



くろかわ ゆう  
黒川 有羽さん  
(13歳・成羽町成羽)

## 優秀賞(市内)



ひぐち まりこ  
樋口 真里子さん  
(42歳・松原通)



たなか しょういちろう  
田中 翔一朗さん  
(12歳・成羽町下原)

私が広報たかはしの担当になって2年が経ちました。新入り当時から話題だった新しい図書館(高梁市図書館)が、先日ついに開館しました。豪華でおしゃれな図書館や全国の都市部で有名なコーヒーチェーン店が市民の皆さんにどう受け止められるか、私も気になっていました。図書館もコーヒー店も連日多くの人で賑わっているようです。ご夫婦だったり、お友達と誘い合わせたりしているのでしょうか、特にシニア世代の方々が大勢出かけてきているのが目につきます。高齢化だから？ 若者が少ないから？ しかし私は、それはとても素敵な風景だと思えます。図書館内の大きな吹き抜けの下で、おじさん2人連れがコーヒーを飲みながら甘いものを食べていたり、おばあちゃん5人組が仲良くおしゃべりしてたり。微笑ましいだけではありません、これは新しい文化かもしれません。(山崎太朗)

たかはし

